

# 貯タンくん 200リットル

## 組立・取扱説明書

※ご使用に際して必ず取扱注意事項をお読み下さい。



直径 (mm)	高さ (mm)	容量 (ℓ)	自重 (kg)
560	800	200	本体・キャップ4.5 台座 3.5

### ■仕様と数量

a	キャップ	1枚
b	本体	1台
c	排水ホース	1ヶ所
d	支柱カバー	4ヶ所
e	給水コック	2ヶ所
f	支柱パイプ	4本
g	台座	1枚
h	台座専用パイプ	5本

### ■本体材質

塩ビターポリン・ブルー

\* 食品衛生法・食品添加物等の規格基準  
(厚生省告示第370号)に適合

### ■台座材質

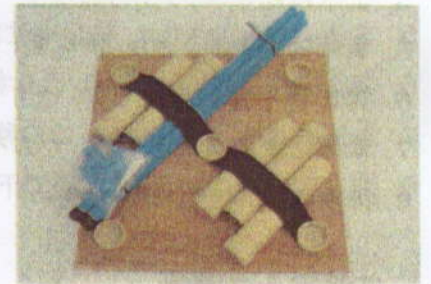
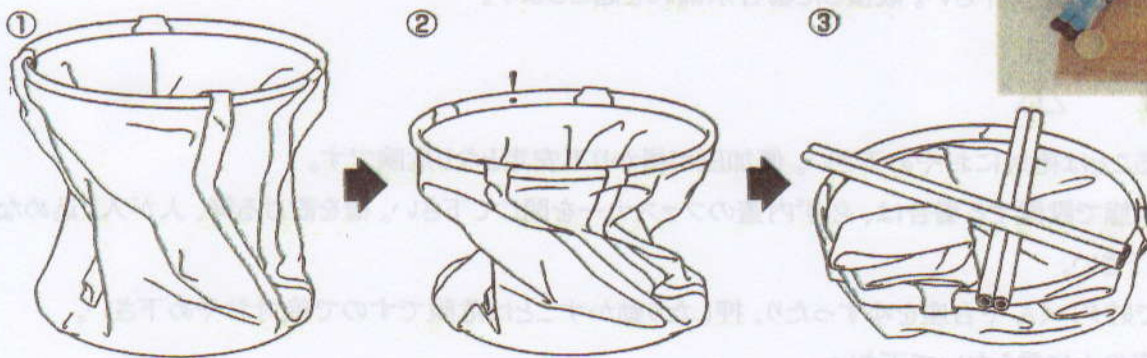
12mmt合板 表面樹脂加工品

専用パイプはPVCパイプ50Aキャップ付

●改良・改善のため予告なく仕様変更する場合があります。

\*付属品として格納袋がセットになっています。

### 収納 (おりたたみ) の仕方



製造元



株式  
会社

**ナショナルマリンプラスチック**

本社 〒140-0013 東京都品川区南大井6丁目24番6号

tel. 03(3763)4601 fax. 03(3763)4600

# 取扱注意事項

## 組立手順

1. 設置に適した場所で、石、ガラス、木片等、突起物を取り除き水平に整地して下さい。
2. 貯タンくん台座に台座専用パイプ5本をしっかり差し込みガタツキがないか確認し台座を設置して下さい。
3. 貯タンくん本体の支柱カバーに支柱パイプ4本を下部より上部まで完全に差し込み、本体を組立ます。
4. 台座中央部に本体を載せ、本体が台からはみ出していないか、又円形を保持しているか確認して下さい。
5. 給水コックの向きが適正か確認して下さい。水が入ってしまうと動かすことができません。
6. 本体の内蓋ファスナーを開け、給水コックが閉じている、排水ホースが固定されているか確認し給水して下さい。

## 収納手順

1. 本体の水をすべて抜き、支柱パイプを取り外して下さい。
2. 収納前には必ず本体を中性洗剤で洗浄し水でよくすすぎ、水分をよく切ってから日陰で干して下さい。
3. 本体を図のようにちょうちん型にたたみ、台座の足(塩ビパイプ)を抜いて保管するとコンパクトに収納できます。
4. 格納は高温多湿はさけ日陰で風通しのよい所に保管して下さい。飲料水容器なので、洗浄・乾燥・保管が悪いとカビが発生する恐れもありますので、衛生面に注意して下さい。貯タンくんは付属の格納袋で保管してください。

## ご使用上の注意



1. 給水は一気に注水せず時間をかけて給水して下さい。
2. 飲料用としてご使用の場合、飲料用水を入れたらキャップをかぶせご使用下さい。
3. 雨水タンクとしてご使用の場合、内蓋メッシュ部分の上にパイプの水が通るようにして下さい。給水コックの反対側上部に水抜きが付いてます、オーバーフローとしてご使用下さい。又、定期的にゴミを取り除いて下さい。
4. 排水は給水コックから排水し、コックより下の水は排水ホースを下げて排水して下さい。
5. 本体に力を加えたり、物を乗せたりしないで下さい。
6. 突起物や営利な物で突いたりすると破損の原因になりますのでおやめ下さい。
7. 本体に水の入った状態、での移動はやめて下さい。また空の状態でも引きずらないで下さい。
8. 排水ホースは引っ張らないで下さい。破損した場合水漏れを起こします。

## ご使用上の警告



1. 傾斜面に設置することは絶対におやめ下さい。偏加圧が掛かり不安定となり危険です。
2. 常時水を入れた状態で設置する場合は、必ず内蓋のファスナーを閉じて下さい。柵を設ける等、人が入り込めないよう十分防御して下さい。
3. 水を入れた状態で貯タンくんや台座をゆすったり、押ししたり動かすことは危険ですので絶対おやめ下さい。
4. 危険ですので台座の上に乗らないで下さい。
5. 本体は水道水や地下水などを貯水する容器です、石油類や薬品などの貯蔵、運搬には使用しないで下さい。

## 補修

1. 本体及び付属品が破損した際は購入した販売店にご相談下さい。破損の程度により有償にて修理いたします。
2. 本体の小さな穴の場合は別売りの修理セットを御使用下さい。